



[CLUB OFFICE] 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388

Bulletin
2018. 5. 1 発行
第37巻 第11号
通巻418号



今月の聖句

神の国を何にたとえようか。どのようなたとえで示そうか。それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る。 マルコによる福音書4章30～32節

会 長 / 田 中 升 啓
副会長 / 五十嵐由紀
田 中 雅 博
書 記 / 瀬 本 純 夫
山 口 雅 也
会 計 / 左 近 宏 崇
椿 森 昌 史

クラブ主題

絆の力で越えていこう!!! ～一人よりふたり、二人より全員で!～

- 国際主題: I P Henry Grindheim (ノルウェー) "Let us walk in the Light-together." 「ともに、光の中を歩もう」
- アジア太平洋主題: A P Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区主題: R D 大野 勉 (神戸ポート) 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」"Healthy mind & healthy body make healthy club"
- 京都部主題: D G 竹園 憲二 (京都ZERO) "All Hands on Deck!"
- メネット主題: RSD 中道 京子 (神戸) 「生きる! 希望を分かち合いながら」"Live, sharing hope!"

【4月報告】

西日本区
強調月間

5月 LT

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず! クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に付けて下さい。
船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都トップスクラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう!
伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

在籍者数	34名
広義会員	1名
第一例会	26名
メネット	6名
特別メネット	1名
ゲスト	0名
第二例会	32名
メネット	0名
ゲスト	0名
出席率	100%

切手	0g
切手累計	0g
現金累計	0円
E F	0円
J W F	0円
EF・JWF累計	0円

第一例会	32,000円
第二例会	5,000円
合計	37,000円
ニコニコ	累計 253,350円

復活祭	105,320円
干物ファンド	3,000円
合計	108,320円
ファンド	累計 985,443円

献血	0cc
成分	0名
累計	0cc
成分累計	6名

第一例会	0円
第二例会	3,665円
合計	3,665円
130周年募金	累計 167,951円

東日本大震災復興・支援募金

第一例会	0円
第二例会	3,210円
合計	3,210円
累計	43,571円



例会の重要性

ドライバー委員長 香山 章 治

今期、田中升啓会長よりドライバー委員長という重役を拝命致しました。

入会より15年経ちますが、初のドライバー委員長ということと例会の重要性は何時も諸先輩方よりお聞きしていましたのでその重責に身の引き締まる思いで快諾させていただきました。

我々キャピタルクラブは例会200%出席を目標としています。

メンバーの皆様が「勉強になるな」「楽しそうだな」と次の例会を楽しみに待ってもらえるような内容にしたいと常々考え、ゲストスピーカーの選択について委員会で検討に検討を重ねますが、やはり一年間の例会のゲストスピーカーの招請についてはかなり苦慮します。しかし、メンバーの皆様の幅広い人脈の中から素晴らしい人格者をご紹介いただいたり、他クラブのメンバーからも情報を仕入れたり、何よりもドライバー委員会のメンバーの強力なお力添えがあって手前味噌かもしれませんが、今期まずまず楽しい例会が出来ているのかなと思っております。まさに今期会長主題であります『絆の力で越えていこう!!!』を達成しているという実感を味わっているところであります。

どの委員会も同じだと思いますが、事業を深く真剣に一生懸命考えれば考える程難しい局面をむかえるのですが、その分終えた時の達成感は一とおです。

今期例会出席率を見てみると、全員出席は残念ながら一度もありません。実際私も情けないことにこの立場でインフルエンザにかかり一度例会を休んでしまいました。ですから、あまり言える立場ではないのですが、皆様お仕事や健康上のことやその他やむを得ぬ事情で例会を欠席されることがあるかと思えます。年間スケジュールは期初に決定しております。どうぞ例会だけは期初に皆様のスケジュール表に書き入れていただきまして、優先順位を上げて出席していただきたいと思えます。次期のドライバー委員長にプレッシャーをかけるつもりはございませんが、メンバーの皆様は心からそう思ってもらえるようにドライバー委員会はいつも200%例会出席達成を目指して頑張っていかなければならないと思えます。そして、メンバー一人一人がキャピタルクラブを支えるクラブの中心メンバーであるという自覚をもって、そして愛をもって、思いやりをもって、進んでいけば、クラブはさらに活気に満ちてくるのだらうと思えます。

私も含めクラブメンバーが一年毎に年を重ねていくことを実感している今日この頃です。クラブの新しいメンバーを増やすこと、出来れば若い力を注入していくことが急務だと思っております。次期は35周年を迎えます。メンバーの皆様、力を合わせましょう。

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

4月第一例会 2018年4月3日(火) 19:00~21:00 円山公園「いふじ」

花見例会

Yサ・ユース委員 大山 孜郎

今年は、春が異常に早くやってきた。4月3日の花見例会は円山公園内の「いふじ」で行われたが、桜は既に満開で公園内は花吹雪であった。

この例会は、最近恒例になっているファミリー招待例会でもあったので、大勢のメネットさん達や、次期会長の吉井さんの可愛いコメントさん達も来られていたので、ものすごく華やかであった。

例会のメイン企画は、前回好評の写真企画であった。今回のタイトルは、「私の会社・仕事・名物社員」もしくは「ファミリーヒストリー」ということであった。

「メンバーの皆様の仕事場、お仕事の作業風景、自慢の作品、自慢の社員さん等々、日頃なかなかメンバーの会社にお邪魔することがあるようでないので、メンバーの会社や仕事、作業風景に興味があるのではないかとドライバー委員会の思いから企画されたものである。」

時間もたっぷりとられていたこともあり、今まで知らなかったメンバーの様々な側面や情報が沢山出てきたので、見ていてとても面白かった。今人気のこの企画、今期はまだまだ続くのではという予感がした。



4月第二例会 2018年4月17日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

YMCAにおけるキリスト教

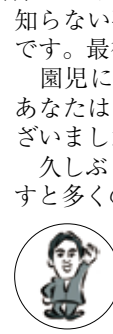
Yサ・ユース委員 幡南 進

4月17日大粒の雨が降る中第二例会がスタートしました。田中升啓会長のご挨拶は、YYYフォーラム講演のお話です。「ポジティブでコミュニケーションが大切」というお話が非常に良かったことを伝えて頂きました。

美味な洋食を頂き、本日のゲストスピーカー日本キリスト教団牧師兼松豊様のご講演です。演題は「YMCAにおけるキリスト教」。冒頭に「あくびは三回までOK!」というお言葉で、和やかにスタートしました。新宿での生い立ち、自己紹介がありお待ちかねのギター演奏です。メンバーも歌えるよう歌詞もご準備頂き、皆で口ずさみました。コミカルな楽しいお話の後ほまじめな、「信仰とはそういう事です!」人は完璧でなく



兼松さんのギター演奏



知らない事が多くある。という確信のお話です。最後はYMCA 保育園の歌です。

園児にはまだ早い歌!「みまもられて、あなたは!」を頂きました。ありがとうございました。

久しぶりに一番前の席に座り、振り返りますと多くのメンバーの姿が目に入りました。

出席メンバーの多い非常に楽しい例会でした。ドライバー委員会の皆様ありがとうございました(私のあくびは1回でした!)

京都部 YYY(Y's YMCA and Youth)フォーラム

4月10日(火)19時~21時 京都 YMCA マナホール

広報・ブリテン委員 岡本 尚男

ワイズ・リーダー・ユースとの意見交換、交流をテーマに開催。どうすれば仲間を増やし、定着してもらえるかを、立場、世代を超えて考えるというコンセプトで、京都部主催で開催された。

竹園京都部部長と合田 YMCA サービス京都部主査の挨拶のあと、吉原亜美さんの基調講演「陽のコミュニケーション——絶対に強運の人が大切にしている事——」が始まる。

コミュニケーションをとる側の人は、①自分が楽しくてワクワクしている事と併せて笑顔絶やさず、②人から信頼されて、ありがとう、大好きを忘れず、③楽しんでる夢を伝え、④エンロール(伝える力)をオープンにして話し、⑤終着点を示す。の5つを基本に、決してマイナーな言葉は使わずに人と向き合うことによって、運が開けるお話。

必ず顔を合わせて自分の居場所がどれだけ楽しくて貴方の為になるのかが、相手に伝われば大成功。

このお話の後に、参加しているワイズメン36名、リーダー33名、YMCAスタッフ3名、韓国の麗水で開催される国際大会のユースコンボケーションに参加する一橋(ウエストクラブ)・佐古田(ZEROクラブ)コメントの74名で、小グループに分かれてミーティング。

講師の吉原さんの進行で課題が与えられ、その結果の報告がグループリーダーから発表された。最後に今年の新しいリーダーから今後の夢が語られ時間通りに終了。田中会長、倉見さん、岡本が参加。倉見さんはグループリーダーを買って出て、講師に質問もされ一際目立つ存在でした。



病気からの復活祭

Yサ・ユース委員 石村 吉宏

4月12日(木)に「病気からの復活祭」が奥満笑屋で24名が参加して行われました。食べきれない料理と共にどんな展開になるのか心配しながらのスタート。

エントリーナンバー1番は、劇症肝炎の仁科さん。クラブ会長、10周年記念例会を控えた時に発症。その後、西日本区理事任期終了後、のどの溶連菌感染症治療薬の副作用により又、肝炎を発症しました。

2番、症状が軽くてすみませんで始まった、田中雅博さん。胆石の後、庭木の手入れをしていて脚立から落ちて左肩骨折。

3番、志田さん。糖尿病から血流が悪くなり脳梗塞になりました。

4番、柳さん、心筋梗塞。仕事中にろれつが回らなくなり、コンビニから奥さんに電話。奥さんに病院へ連れて行ってもらって一命を取りとめる。

5番、森常夫さん。大腸癌は転移もなく手術ができたが、現在もヘルペスの痛みと戦い中。

6番、皮膚癌の菅原さん。

7番、岡本ご夫妻。都メネットは、膠原病、サルコイドーシス、C型肝炎を禁酒と投薬で治療したのがなにより辛かった。岡本さんは、若い時に肺結核。後に腎細胞癌を患った。

大トリの8番、石倉さん、心筋梗塞。家に帰り、しんどくなり寝ようとしたが寝られず、奥さんに連れられ夜間診療の病院へ。3回心臓が止まるも一命をとりとめる。タバコは止めましょう。皆さん生きておられて良かった。大門さんの厄払い万歳三唱で閉会の後、店内で場所を変えて三次会まで大いに盛り上がりました。

引っ込み思案からの脱出

山口 雅也

まだまだ発展途上の身の上なので、特に節目を感じたことはありません。改めて考えてみますと、1988年、当時学生の頃に父親が亡くなり、母親と今の商売をやっていくと決めたときも節目でしたが、人間的な節目となると、2003年前後だと思えます。

社長を引き継いで4～5年目くらいの2000年頃は、ITバブルがはじけて、企業倒産も増え、失業率も5%位となり、一気に不景気の波が押し寄せたときでした。会社の業績も最悪で、初めて経験するピンチでした。当時は弟も一緒に仕事をしていましたが、お互いに若く、焦りもあったのだらうと思いますが、意見が食い違ったりして、最終的には二人でやっていくことを見直すこととなりました。

ちょうど弟が退職したのが2003年で、それまではどちらかと言うと引っ込み思案で、あまり新しいことをやらない、優柔不断なところがあった自分でしたが、誰に頼ることも出来なくなったその時から、なりふり構わず仕事をするようになりました。おかげ様で精神的にも鍛えられ、新しい事業であるネットショップを始めたのもこの頃です。弟はその後、一般の会社に勤め、得意とする語学や海外感覚を生かして生き活きとしており、今では母親も含めていい関係となっています。まあ、その後の人生にもいろいろ大変なことは勃発していますが(汗)、何とかすべてを受け止めて、前向きにがんばっています！

開業時のこと

西川 欽一

私は京都の某司法書士事務所に19歳から勤務しておりましたが、38歳の時に、友人が大阪で事務所を開業するというので、その経営パートナーとして転職することにしました。しかし、約2年程でパートナー間で経営方針に食い違いが生じることとなり、大阪・神戸・京都と別々にグループ企業として独立経営しようということになりました。私は、その時は未だ独立開業することなど考えておりませんでしたし、離婚もあって、資金は殆どありませんでした。そこで、開業までの1年程度の間、その事務所に勤めながら夜の9時から夜中の2時頃まで3tトラックに乗ってローソンの配送をして最低限の開業資金を準備することができました。

開業に向けて、友人のおかげでトントン拍子に事務所も決まり、その友人が紹介してくれたお客様には、開業祝いと職務上登録する印章までプレゼントしてくれました。また、ローソンの配送会社の人からも仕事をいただき、19年間務めた司法書士事務所のポストも、「うちにいた西川君が開業するのでよろしく」と宣伝してくれていました。

そのようにして私は開業できることになりました。私は、本当に周りの人々に恵まれています。それはキャピタルクラブにいる今もそう思います。自分の能力以上に周りの人々に助けられて自分があるのだと思います。この原稿を投稿するに際し、時々このように振り返って周りの皆さんへの感謝の気持ちを忘れずにいなければならないと改めて思いました。

次期役員研修会

交流・ファンド委員 大門 和彦

2018年4月14日(土)小雨が降る中、次期LT研修会・次期役員会が京都YMCA 三条本館101号室で開催されました。吉井次期会長の挨拶の後、LT研修会がスタート。

京都部次期EMC主査として活躍して頂く山口雅也さんの進行で「クラブ運営について」「ワイズメンズクラブの理解について」「キャピタルクラブ活性化に向けて」「次期京都部EMC事業の活動方針について」を、ご説明頂きました。

また、ビジネス界で良く耳にする「*SWOT分析」をキャピタルクラブに応用した場合の個人的な見解も述べられ、クラブ歴の浅い委員長にとっても理解しやすかったのではないのでしょうか。「さすが山口さん」です！

続いて次期吉井会長による「西日本区方針」「京都部方針」の報告があり「会長方針」「活動方針」のご説明を頂きました。

正式な発表は後日になりますが、主題とテーマが発表されました。

「どんどん新しいことに挑戦してください」というメッセージも頂き、若い委員長にとっては思い切った事業に取り組む事が出来るのではないのでしょうか。

35周年事業と重なる今期は、「忙しさの中に楽しさ」を、どう見つけるか？ ではないのでしょうか？

※SWOT分析とは、目標を達成するために意思決定を必要としている組織や個人のプロジェクトなどにおいて、外部環境や内部環境を強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、脅威(Threats)の4つのカテゴリで要因分析し、事業環境変化に対応した経営資源の最適活用を図る経営戦略策定方法の一つである。

夜桜フェスタ

Yサ・ユース委員長 倉見 直樹

桜の花が早く咲いたため、夜桜というより葉桜フェスタになりました。

キャピタルクラブは例年通りドリンクの販売と参加クラブが少ないということで豚汁を担当。大きな鍋2つに、グローバルさんに下準備を手伝って頂いた食材を入れて調理開始！

ところがバーナーに火がつかない、やばい、どうしよう、と

草津クラブ30周年記念チャリティー例会

広報・ブリティン委員 岡本 尚男

4月14日(土)14時～16時、草津まちづくりセンターで開催された。「視覚障害者に寄り添う盲導犬たち」のテーマで、濱本捷子関西盲導犬協会会長の講演。

小犬の時に将来盲導犬に適した足が太くて名前を呼ばれたらすぐに反応する犬を選び、里親が成犬になるまで育ててから、基礎的な盲導犬の訓練の後、視覚障害者との相性を確認してから、その人と訓練に励む経緯を聞く。「びわこハーネスの会」に入会を呼びかけられ、約80名の参加者で献金をする、チャリティーを目的とした新しい試みの記念例会であった。

コンサートは「カルテットE」によるギターをベースにした懐かしい曲と大野理事の友情出演で盛り上がり、16時には交流会となる。DBC先の甲府21からも参加して、夜には交流会を開催するとの事であった。

いう状況も何とかかなり、メネットさんの味付けで美味しい豚汁の出来上がり！ 日中の暑さが日が暮れて多少和らいだぐらいの気温。鍋2つに準備した豚汁はなかなか減らない、もうちょっと気温が下がったらな、と思うが寒かったらドリンクが売れなかった。うーん、と思っているところで、大量のおにぎりが運ばれてきた。残すわけにはいかないのでドリンクとセット販売、移動販売など積極的に声を掛けると無事完売。結構お腹いっぱいなのに優しい皆さんは手に取って下さいました。ありがとうございます！

終わり際、食材が余ったという声をチラホラ耳にしました。参加人数に合わせて全体のコントロールが必要だなと感じました。

参加者 石倉・メネット・コメント、岡本、加藤、金原、亀井、倉見、左近、菅原、瀬本、田中(升)、西川、仁科・メネット、宮崎、森(繁)、八木・メネット・コメント、吉井・メネット・コメント



次期京都部 Y サ懇談会

広報・ブリテン委員長 宮崎 順 巳

4月13日(金)、19時から吉井次期会長、亀井次期書記、私の3人で参加してきました。

場所は綺麗になった京都 YMCA 三条本館でした。看板も新たなロゴマークになっています。

次期京都部部長の川上孝司さん(京都パレス)、次期 Y サ主任の人見晃弘さん(大阪泉北)の挨拶から始まり、次期部長方針及び次期 Y サ主査方針の発表となっていました。次期 Y サ主査は京都トゥービークラブの松崎和彦さんです。次期主査主題は【理解し、そして次に伝えよう】です。

Y サ事業への理解を深め、事業内容の充実を図り、事業への積極的な参加・協力を呼びかけよう、そうすることで次につながっていく。ということでした。

その後、各クラブ代表者による事業への参加状況等を発表する時間があり、吉井次期会長は其中でさりげなく 35 周年記念についても触れておられました。

次期は Y サ事業委員長として頑張っていきますので、事業へのご協力をお願い致します。

YMCA NEWS

サバエ教育キャンプ場リボーン・キックオフ・パーティー

日 時 5月6日(日) 11時~15時
場 所 京都 YMCA サバエ教育キャンプ場
入 場 料 大人 2,000 円/小学生 1,000 円/幼児 無料
※無料送迎バスあり(申込締切4月27日(金))
お問合せ サバエ教育キャンプ場 事務局
TEL 075-255-4709

YMCA 三条保育園 お披露目会

日 時 6月3日(日) 13時30分~15時
場 所 YMCA 三条保育園
内 容 感謝礼拝、保育園見学、報告・茶話会等
お申込み メールにてお申し込みください。
(担当:久保田/kubota@kyotoymca.org)

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	山口 雅也	5月10日	椿森 昌史	5月12日
		山田 隆之	5月13日	宮崎 順巳	5月28日
		大門 和彦	5月31日		
メ	ネット	蘇理 淳子	5月14日	長谷川絵理	5月16日
		宮崎 早希	5月21日	志田 千鶴	5月23日
コ	メット	吉井 歌子	5月2日	田中啓太郎	5月24日

HAPPY ANNIVERSARY

森 常夫・絹 代 ご夫妻 5月8日
菅原 樫一・由利子 ご夫妻 5月13日
瀬本 純夫・吉 美 ご夫妻 5月17日

聖句の解説 イエスは例え話の中でよく種の話をされました。ここでは神の国をからし種に例えておられます。他のどんな種より小さいからし種が大きくなり空の鳥が巣をつくるまでになる。ワイズメンズクラブの働きも、たとえ始めは、地域社会において弱く力のなさそうに見える小さな愛の業であったとしても、その働きを続けることで、多くの人がある働きに癒され、頼られる働きとなるのがポジティブネットのある社会の実現に近づくことになるのではないのでしょうか。

第10回 役員会議事録

2018年4月24日(火) 19:00~20:15
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

第21回西日本区大会について

2018年6月9日~10日 通常申し込み締切:5月10日

〈YMCA 報告〉

4月10日 YYY フォーラム

4月30日 サバエワーク (キックオフ準備のための)

5月6日 サバエリボーン・キックオフ・パーティー

〈三役会報告〉

リーフレット作成について 委員会紹介文改訂

35周年記念事業の状況に関して(次期役員会資料から)

引継例会 PT長:田中副会長

〈各事業委員会報告〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会

YYY フォーラム報告

参加:田中会長、岡本さん、倉見さん

「みんなでつながる」YMCA デー

支援金献金 3名(田中会長、金原さん、倉見さん)

・YMCA リトリートセンター特別事業委員会

夜桜フェスタについて 130周年、東日本震災献金報告

・地域奉仕・環境事業委員会

メタセコイヤフェスティバル詳細報告

(タイムスケジュール、食事メニューおよび担当について)

・ドライバー事業委員会

開催済み例会の報告 ニコニコ報告

5月~6月第一例会までの例会内容の予定報告

備品および企画内容に伴う例会費の確認

・交流・ファンド事業委員会

ファンド実績の報告

(復活祭・北京都フロンティア干物ファンド)

今後のファンド事業について

・広報・ブリテン事業委員会

5月号・6月号の骨子の確認

・EMC 事業委員会

例会出席状況の報告(メイクアップの報告)

新入会員(ゲスト)について

予算支出の報告

・メネット会

5月18日(金)正午~ 第2回メネット会 京都なだ万賓館

メネットファンドのお知らせ 山椒味噌販売の件

〈審議事項〉

特にナシ

〈その他〉

次回三役会 2018年5月18日(金)19:00~

次回役員会 2018年5月22日(火)19:00~

編集後記

次期 Y サ懇談会後、懇親会の会場へ。私は川上次期京都部部長の目の前に。川上次期部長とお話をしているとキャピタルクラブの話になり、岡本さんのお名前が。その後ウエストクラブの森田恵三さん、パレスクラブの大野嘉宏さんのお話も。御三方のお話をされている時の川上次期部長は本当に嬉しそうに、そして興奮気味に、これまでのパレスクラブの歴史を説明してくださいました。こんな風に思われる御三方と川上次期部長の関係は本当に素晴らしいと感じた瞬間でした。

広報・ブリテン委員長 宮崎順巳

